

クラスに同じような子どもがいますか？

どんな状態ですか？

クラスにいる気になる子に即して書きます。

なぜだと考えますか？

クラスにいる気になる子に即して書きます。

どんな手立てをしましたか？ 今後に生かせる手立ては何ですか？

その子どもにできる配慮点、学級経営に生かせる点

これまでに、実践したことも書いてみましょう。これまでに有効だった手立ては、是非引き継いでいきましょう。

クラス全体でできることを考えます。配慮を要する児童だけの個別配慮よりも、本人も周囲の児童も受け入れやすい場合があります。

課題を感じる子どもだけでなく、クラスの他の子どもにも生かせる方法を考えられると、学級経営案に入れるなど、実行しやすくなります。

要因として考えられること

聴覚把持

1 - B

困難なことの要因として考えられることを具体的に記入します。

子どもの困難な状況に対する手立ての例

このページには、上記の各要因ごとに手立てとして考えられることの一例を載せておりますので参考にしてください。子どもの状況により他に有効な手立てもありますので、考えてみましょう。